

ボーイ隊合同ハイク

『うれしい合同集会』

名古屋北斗地区 名古屋第69団 ボーイ隊長 藤川 照夫

名古屋巽地区 名古屋第51団 団委員長 中島 晴子

2月25日、中区、東区、北区、守山区のボーイスカウトがローバースカウトの企画でハイク(ハイキング)を行いました。守山区にある小幡緑地本園をスタートして69団の団本部をゴールとする7.5kmのコースで、道中チェックポイントを設置し日頃の活動で培ったスカウトスキルで課題をクリアし優秀班を競い合いました。

名古屋第102団と51団のビーバー隊は、1月28日にモリコロパーク内の森の学舎で合同集会を行いました。ふたつの団の合同は初めてでしたが、すぐに仲良しに。学舎の方から植物の名前の由来を教えてもらったり、自分たちで名前を話し合い新しい名前もつけました。

課題1は自作の測量器を用いて物の高さを測り、課題2は『はかり』や計量カップを使わずにお米1合と水1リットルを測りました。

建物に入り、ドングリなどの材料でネイチャーワークをし、フォトフレーム作りも。楽しい合同集会は、最後にみんなで輪になって「また会いましょう」と約束しました。

当日は生憎の雨でしたがスカウトたちは無事に完歩でき、ゴールではローバースカウトが用意してくれた温かいラーメンや焼きマシュマロを食べスカウト同士仲を深めることができました。



冬でも元気！

地区防災章講習会 ～最初の72時間が大切！～

名古屋西部地区 名古屋41団 カブ隊デンリーダー 浅井 友賀

名古屋千種地区 スカウト進歩委員長 崎山 健二

みなさん、こんにちは！名古屋41団では、団全体で『お餅つき』『スキー合宿』を行いました。ビーバー隊、カブ隊、ボーイ隊、ベンチャー隊が揃ってワイワイ楽しく活動でき、これからの夏にかけての活動も楽しみになりました。カブ隊だけで『スケート』も行いました。一生懸命取り組んで上達出来たので、みな笑顔が溢れました。他の団の皆さまとまた一緒に活動できるのを楽しみにしています！

12月3日に名古屋千種地区防災章講習会が開催されました。講師は防災士の名古屋第39団ボーイ隊長小塚達也さんです。講師が特に強調していたのは、台風・水害は予想できるので避難所等も早期に開設され事前に避難できますが、地震場合、発生から2～3日経たないと開設されない場合もあるので、その3日間（72時間）を過ごすことができる準備をすることが大切だということでした。水や食料の備蓄に目が向きがちですが、案外盲点なのがトイレ問題だそうです。防災グッズの中に尿や便を固まらせる粉があるけれど、大人4人で3日間だと50袋もの凝固剤が必要だそうです。「備えよ常に」ですが、本当に必要な物は何かを教えていただいた講習会でした。

